

WEB契約 定期預金



個人インターネットバンキングをご契約されている個人のお客様

スーパー定期預金店頭表示金利に
プラス
年0.09%
(税引後 年0.07%)



定期預金を「スマートフォン」や
「パソコン」からカンタン契約!

WEB契約の
いいところ

- ▶ 24時間ご利用いただけます。
(メンテナンス時間除く)
- ▶ ご来店不要でお取引が可能です。
- ▶ ご利用手数料は不要です。

- 商 品 名/インターネットバンキング専用定期預金
- 預入対象者/個人インターネットバンキングをご契約されている個人のお客様
- 適 用 金 利/スーパー定期預金店頭表示金利+0.09%
自動継続後の利率は継続日におけるインターネットバンキング専用定期預金の利率を適用します。
- 預 入 方 法/一括預入
- 預 入 金 額/1万円以上
- 預 入 単 位/1円単位
- 預 入 期 間/1ヵ月・3ヵ月・6ヵ月・1年・3年・5年
自動継続(元金継続・元利継続)
- 利息計算方法/単利:1ヵ月・3ヵ月・6ヵ月・1年
付利単位を1円とした1年を365日とする日割計算
複利:3年・5年
付利単位を1円とした1年を365日とする日割計算で6ヵ月毎の複利計算

- 中途解約の取扱い/中途解約された場合は当金庫所定の中途解約利率となります。
- 税金の取扱い/利息には20%(国税15%-地方税5%)の税金がかかります。
※2037年12月31日までの間に支払われる利息には復興特別所得税が追加課税されるため、20.315%(国税15.315%-地方税5%)の税金がかかります。
- そ の 他/本定期預金は個人インターネットバンキングにて取扱う専用商品であり、当金庫本支店の窓口及びATMでのお取引はできません。申込にあたっては個人インターネットバンキングのご契約が必要です。
・通帳、証書の発行はいたしませんので個人インターネットバンキングでご確認ください。
・少額貯蓄非課税制度(マル優)のお取扱いはできません。
・預金保険制度の付保対象預金です。預金保険によって元金1,000万円までとその利息が保護の対象となります。
・市場環境等により、金利上乘せ幅の変更あるいは取扱を中止することがあります。



当金庫 ホームページ
<https://www.shizuokayaizu-shinkin.co.jp>



【2022半期開示レポート】2022年11月発行
発行:しずおか焼津信用金庫 経営企画部 〒420-0838 静岡市葵区相生町1-1
TEL:054-247-1172
<https://www.shizuokayaizu-shinkin.co.jp> E-mail: info@shizuokayaizu-shinkin.co.jp



2022 DISCLOSURE

しずおか焼津信用金庫 半期開示レポート
2022年4月1日~2022年9月30日



地域の未来によりそう
しずおか焼津信用金庫



SDGsへの取組み

当金庫は総合金融サービス業としてのソリューションを提供し、地域の持続可能な社会の実現と地域の明るい未来に貢献しています。



SHIZUOKA YAIZU Topics

「SHIDAマルシェ」・「SUMPUマルシェ」開催

中部横断自動車道の開通に伴い、当金庫は甲府・山梨・諏訪の各信用金庫と連携し「しんきん中部横断道コネクト」として協定を締結しました。その一環として、経済交流活性化の加速と取引先の商圏拡大を目的に、食品生産者や販売者の商品PR並びに販売促進の場として「マルシェ」を開催しました。

マルシェは当金庫の営業エリア内である志太地区にて5月14日「SHIDAマルシェ」(藤枝市蓮華寺池公園)を、5月28日には「SUMPUマルシェ」(静岡市青葉公園)を開催し、山梨・長野県の取引先も数多く出店しました。



新たな支援拠点「藤枝駅サポートベース」(フジキチ内)を開設

6月1日より藤枝駅北口に藤枝市のインキュベーション拠点「フジキチ」がオープンしました。その施設内に、静岡・焼津・藤枝の各相談プラザに続く、当金庫の新たな支援拠点として「藤枝駅サポートベース」を開設しました。さまざまな相談会やセミナーのほか、マッチング等の商談を展開していきます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



SHIZUOKA YAIZU Topics

SDGs推進に向けた融資支援策を拡充

SDGsの目標達成に取組む中小企業の支援を目的に、融資支援策を拡充しました。関連商品を通じて、持続可能な社会の実現に向け取組んでいます。

- ① SDGsセレクトローン
静岡県信用保証協会と締結し新たな保証連携枠を新設しました。
- ② 令和4年度地域脱炭素融資促進利子補給事業
環境省の実施する同事業の指定金融機関に採択され、利子補給事業の取扱いを開始しました。
- ③ 令和4年度省エネルギー設備投資に係る利子補給金
資源エネルギー庁が実施する同事業の指定金融機関に採択され、利子補給事業の取扱いを開始しました。



しずおかSDGsフェスタに参加

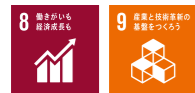
4月17日、静岡市青葉イベント広場にて「しずおかSDGsフェスタ」が開催されました。

当金庫はブース出展を行い、例年実施している「夢デザインコンテスト」などの取組みを中心に展示紹介をしました。来場者は、小学生の発想に富んだ作品に足を止め、関心を示していました。イベントでは、当金庫が行っている様々なSDGsの取組みについて発表も行いました。



マーケティング支援企画「山のもの市・海のもの市」の実施

食品関連事業者のEC販売強化を目的としたマーケティング支援企画「山のもの市・海のもの市」を6月9日に実施しました。本企画ではECによる直接販売の増加を目指し、専門家による商品ブラッシュアップ、山梨県での物産展の開催、ECサイトへの誘導状況、分析等を一貫して、伴走支援する企画です。6名のお客様が参加し、EC販売増加への糸口をつかんでいただきました。



創業セミナー開催について

7月27日に藤枝市にて、9月16日に焼津市にて創業セミナー「夢の一步を踏み出そう!」を開催しました。

創業に興味・関心のある方、創業を希望している方を対象に、創業における心構え等を学んでいただく機会を提供し、創業意欲の醸成を図りました。



静岡市の中小企業等DX支援事業

静岡市の「中小企業の持続的な成長促進実現のための高度人材活用及びDX推進による地域活性化事業」に対して信金中央金庫が企業版ふるさと納税として寄附を行いました。その寄附金を財源に「中小企業等DX支援事業～DX専門家による市内中小企業等への伴走支援～」として静岡市が翌年2月にかけて事業を行います。

この事業は、「DX推進支援プログラム説明会、DX導入セミナー」の参加者から支援事業を決定し、DX推進計画(構想)を作成・成果発表会で報告を行うものであり、当金庫も取引先支援の一環として協力しています。

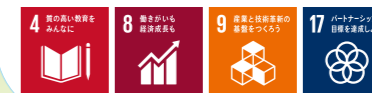


官民金連携による地域中小企業のためのDXセミナー開催

当金庫では、静岡市・焼津市・藤枝市と連携し「ゼロからのスタート!中小企業のDX入門と取組み方」としてセミナーを開催しました。

本セミナーでは、DX(デジタル技術を活用した業務変革)に不安を持つ中小企業や生産力向上、競争力強化を目指す中小企業を支援するために、各市によるDX支援事業の紹介や静岡DXサポート協同組合によるDXを進めるにあたっての情報提供などを行いました。

焼津市では9月20日、藤枝市では9月27日、静岡市では10月6日に開催しました。



女性職員の制服廃止、ドレスコードの変更

8月1日から女性職員の制服を廃止し、私服(スーツ等)により勤務することとし、男性職員もビジネスシーンに相応しいスタイルを基本とした、通年ノーネクタイでの勤務を可能としました。

ジェンダーやLGBTQへの配慮、男女共同参画社会など多様化する社会において、性差に偏らない形式とすることで、個性や自主性を尊重した職場環境の整備に繋がりました。



第31回 夏休み子供映画会の開催

8月10日、静岡市民文化会館にて「第31回 夏休み子供映画会」を開催しました。今回はボス・ベイビー ファミリー・ミッションを上映し、651名の方々にご来場いただきました。

当日は、ご来場のお子様へ、協賛の一般財団法人しずしん地域文化振興財団から、キャラクターミニノートとシールブックのプレゼントを行った他、当金庫キャラクター「たねココ」のぬいぐるみのプレゼント抽選を行うなど、皆様楽しんでいただきました。



電気自動車を導入

カーボンニュートラルやSDGsへの達成に向けた取組みの一環として、電気自動車2台を導入しました。

電気自動車は移動の手段だけでなく、災害時には非常用蓄電池としても利用可能です。

今後も脱炭素化に向けた取組みを積極的に行ってまいります。



ギャラリー「ゆめ空間」

本店1階のギャラリー「ゆめ空間」は、静岡にゆかりのある作家による芸術作品等を展示する場として開設しています。

【令和4年度の展示】

5月…虫口夢
“BALON DE 「VOICE」”
(ペン画 26点)



7月…藤浪瑛智
“日本画展～駅から、ひかるもの～”
(日本画 18点)



令和4年度 店舗リニューアル Renewal



5/23
電南支店



7/4
焼津北支店



7/19
石津支店



7/11
藤枝ATM
コーナーオープン



10/24
長田南支店

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策

関係省庁と連携して「犯罪収益移転防止法」や「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づき、これらの犯罪行為の防止に努め、健全な金融システムの維持に取り組んでいます。

特殊詐欺等が巧妙化している中で、当金庫の商品・サービスの不正利用を目的としたものが紛れ込んでいる懸念があります。そのため、令和4年4月より、お客様情報の確認のため、ダイレクトメールの発送を開始しました。お客様のお取引の目的等、不正な口座利用の検知等を行うためのものです。実施の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。



上半期の状況について

預積金

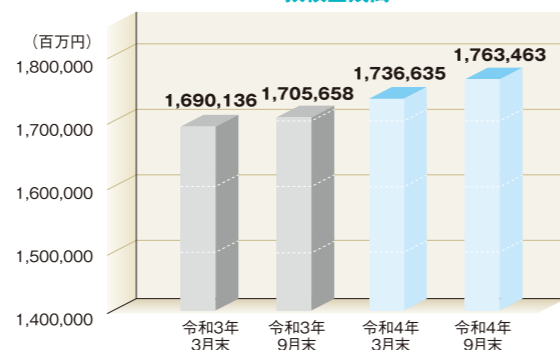
個人のお客様を中心にキャンペーン定期預金商品の積極的な推進などにより、令和3年度末比268億円の増加となりました。



預積金残高

1兆7,634億円

預積金残高



自己資本

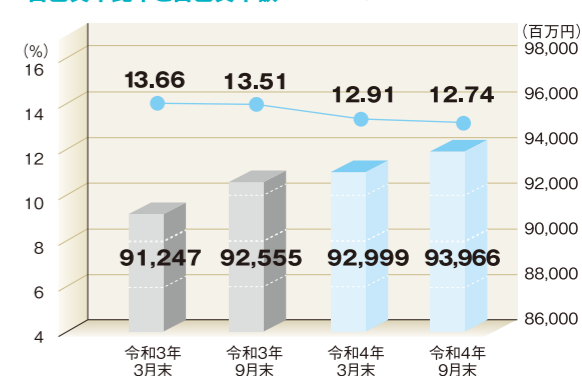
自己資本比率は、12.74%と国内基準の4%を大幅に上回っており、高い健全性を示しています。



自己資本比率

12.74%

自己資本比率と自己資本額



貸出金

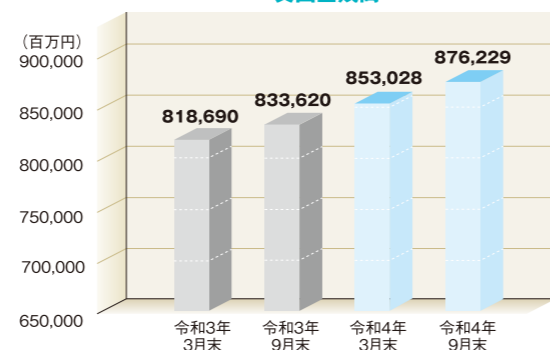
コロナ禍や国際情勢の緊迫化、インフレ圧力の高まり等を受け厳しい環境が続いている中、資金繰りや課題解決などに積極的に対応した結果、令和3年度末比232億円の増加となりました。



貸出金残高

8,762億円

貸出金残高



不良債権

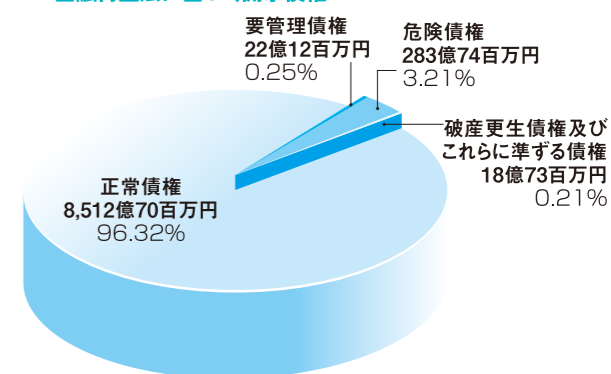
金融再生法に基づく開示債権において、正常債権以外の額は324億円、開示債権合計に占める割合は3.67%となっています。



不良債権比率
(金融再生法ベース)

3.67%

金融再生法に基づく開示債権



貸出金業種別残高構成比



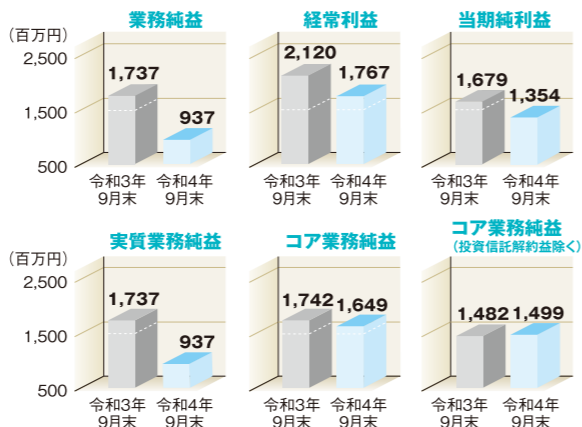
収益

本業による収益を表すコア業務純益は、16億円となり、当期純利益は13億円となりました。



コア業務純益

16億円



有価証券

国内債券を中心とした運用を行っています。



(単位:百万円)

	令和4年3月末				令和4年9月末			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
売買目的有価証券	—	—	—	—	—	—	—	—
満期保有目的の債券	6,047	54	54	—	8,345	10	35	-25
その他有価証券	520,770	-7,177	2,564	-9,742	482,167	-19,442	1,292	-20,735
債券	457,457	-6,649	786	-7,435	434,227	-15,465	363	-15,828
株式	3,136	349	392	-42	1,790	-101	26	-127
その他	60,175	-877	1,386	-2,263	46,149	-3,876	903	-4,779
子会社・関連会社株式	503	—	—	—	504	—	—	—

(注)1.「貸借対照表計上額」は期末日時点の市場価格等に基づいています。2.「その他」は投資信託等です。